

小学校高学年向け 年 組

設 問

【1】リードを読んで、見出しの空欄に入る言葉を書きましょう。
県民から（ ）と（ ）

【2】この記事では、いわむらかずおさんの訃報に接しさまざまな立場の人がそれぞれにコメントを寄せています。
どんな立場の何という人がどのようなコメントをしているかを考え、線で正しく結びましょう。

- | | | |
|----------------|-----------------|--|
| 1 いわむらかずおさんの長男 | ・ ・ (1) 福島泰夫さん | ・ ・ ①道の駅では絵本の企画展やいわむらかずおさんのサイン会を行った。絵本の世界そのままの人柄で、話しているだけで優しい気持ちになった。 |
| 2 道の駅ましこ元支配人 | ・ ・ (2) 神田智規さん | ・ ・ ②いわむらかずおさんは最後まで自分で食事をとるなどいつも通りに過ごし、亡くなった当日は自宅で子どもや孫ら大勢に囲まれ、穏やかに旅立った。 |
| 3 弁護士 | ・ ・ (3) 広田茂十郎さん | ・ ・ ③「14ひきシリーズ」は絵本だけどタッチが繊細で、家族愛を大切に作品であり、大事に読み継がれてほしい。 |
| 4 書店を訪れていた会社員 | ・ ・ (4) 矢内妃乃さん | ・ ・ ④脱原発イベントでいわむらかずおさんは「ネズミさんたちも困っちゃう」と、穏やかだけど説得するように発言していた。 |
| 5 益子町長 | ・ ・ (5) 大木一俊さん | ・ ・ ⑤いわむらかずお絵本の丘美術館は那珂川町の文化的価値を高めてくれた。 |
| 6 那珂川町長 | ・ ・ (6) 岩村康一朗さん | ・ ・ ⑥益子町に移住し自然、風土、里山を愛し、世界中の子供に夢と希望を与えていただいた。 |

【発展課題】書店やいわむらかずお絵本の丘美術館を訪ねて、いわむらかずおさんの作品を読んでみましょう。そして、感じたことや考えたことを家の人、友達、先生などに話してみましょう。



「はたけの絵本」の制作を手がけるいわむらかずおさん。家族によると、最後の作品となったという＝いわむらかずお絵本の丘美術館提供

愛し続けた「原風景」 県民から と

長男の岩村康一朗さん（59）によると、いわむらかずおさんは体調を崩した昨年12月上旬ごろまで、毎週末に美術館を訪れた。来館した子どもたちと交流することもあった。

自らの希望で入院はせず、訪問診療を受けながら、木村に囲まれた自宅で療養。木村が必要となったこと以外は、最後まで自分で食事をするなど「いつも通り」に過ごしていた。亡くなった当日は自宅で自身のきょうだいや5人の子ども、孫ら大勢に囲まれ、「穏やかに旅立った」という。

訃報が広がった22日夜、親交のあった道の駅ましこ元支配人で益子町観光協会専務の神田智規さん（48）は「大きな人を失った」と声を落とした。道の駅では絵本の企画展やいわむらかずおさんのサイン会を行った。「温厚で優しく、絵本の世界そのままの人柄。話しているだけで優しい気持ちになった」と振り返った。

自然を愛し、さまざまな市民活動にも携わっていた。脱原発イベントで関わった弁護士大木一俊さん（70）は「ネズミさんたちも困っちゃう」と、穏やかだけど説得するように発言していた。遺志はしっかりと継いでいきたいと誓った。

作品の数々は書店や図書館に並び、時代を超えて愛され続けた。宇都宮市内の書店を訪れていた同市、会社員矢内妃乃さん（23）は「14ひきに親しんだ。絵本だけどタッチが繊細。家族愛を大切に作品という印象が強い」と思い起す。訃報に触れ「びっくりした。作品は大事に読み継がれてほしい」と願った。

宇都宮市の落合書店宝木店

は追悼コーナーの開設を検討するという。

大きな宝を失った

広田茂十郎益子町長の話 世界中の子どもに夢と希望を与えていただき、ありがとうございました。町に移住し自

然 風土、里山を愛していただいた。本当に残念で大きな宝を失った。

文化的価値高めた

福島泰夫那珂川町長の話 美術館は町の文化的価値を高めてくれた。感謝し、ご冥福をお祈りします。

2025年1月23日付・下野新聞3面

記事は加工しています

【言葉の意味】

- ・訃報…人の死亡の知らせ
- ・雑木林…いろいろな木が混じって生えている林
- ・原風景…人の心の奥にある原初の風景。懐かしさの感情を伴うことが多い。また実在する風景であるよりは、心象風景である場合もある。個人のものの考え方や感じ方に大きな影響を及ぼすことがある

ぼすことがある

- ・脱原発…安全性や経済性、廃棄物処理など多くの問題を抱える原子力発電にエネルギーの多くを依存する傾向を見直す考え方
- ・遺志…死んだ人が生前もっていた志
- ・追悼…死者の生前をしのび、その死をいたみ悲しむこと